

令和5年度
グループCSR活動報告書

新都市ライフホールディングス
グループ



新都市ライフホールディングスグループ

新都市ライフホールディングスグループは、主に首都圏、中部圏、関西圏において、170施設、約140万㎡の商業施設を運営しています。

グループについて

新都市ライフホールディングスグループ9社は、UR都市機構が行うまちづくりと合わせて約50年にわたり商業施設事業や業務支援を通じ、そこに暮らし働く人を支え、街の魅力づくりに貢献し、地域の成長とともに歩んできました。

近年の商業施設に対するニーズの変化や地域の成熟化に対し新たな役割を果たすべく、グループ一体となり新しい価値を提供し続けていく企業グループとして進化していきます。

グループの経営理念

地域の皆様から真に愛され、地域活性化の担い手として一層の真価を発揮する企業グループとなるために、中長期の企業価値向上と盤石な経営基盤の確立を目指します。

CSR活動報告対象グループ会社

新都市ライフホールディングス9社のうち、商業施設等の開発及び管理運営、熱供給などを行う下記の7社(以下「当グループ」といいます。)を報告対象会社としています。

株式会社新都市ライフホールディングス

所在地 東京都新宿区西新宿六丁目5番1号

施設数 89施設

株式会社関西都市居住サービス

所在地 大阪府大阪市中央区本町四丁目3番9号

施設数 35施設

関西文化学術研究都市センター株式会社

所在地 奈良県奈良市右京一丁目2番地

施設数 12施設

株式会社中部新都市サービス

所在地 愛知県名古屋市千種区覚王山通八丁目70番地1

施設数 10施設

株式会社横浜都市みらい

所在地 神奈川県横浜市都筑区荏田東四丁目10番4号

施設数 3施設

新都市センター開発株式会社

所在地 東京都多摩市鶴牧一丁目24番地1

施設数 13施設

株式会社千葉ニュータウンセンター

所在地 千葉県印西市大塚一丁目9番地

施設数 8施設

コンテンツ

グループについて

CSR活動とSDG s の関連 P.0 1

環境への配慮 P.0 3

安心・安全な施設づくり P.0 7

地域・社会への貢献

地域活性化・賑わい創出の取り組み P.0 8

福祉・学習に係る取り組み P.1 2

子育て環境の充実を図る取り組み P.1 5

地域の防災活動 P.1 7

地域の美化・清掃活動 P.1 9

働き方改革の推進 P.2 1

コーポレートガバナンスの徹底 P.2 2

CSR活動に対する社会からの評価 P.2 3

エリアマップ

CSR活動とSDG s の関連

■CSR活動方針

当グループは、UR都市機構が行う街づくりと合わせて、地域の人々が必要とする商業施設等の生活利便施設を整備・経営することによって、魅力あふれる街への熟成を図ることを使命としています。

このため、街づくりと調和した施設の構想・計画、これを実現するためのコーディネート、安心快適で人と環境に優しい施設の整備・管理、活気あるテナントの誘致・支援に至るまで施設経営に関する商業デベロッパーとして地域への貢献に取り組んでいます。

その中で、社会的責任を果たすことは重要な企業の役割の一つであると位置付け、これに積極的に取り組むことにより、すべてのステークホルダーの皆様への社会的責任を果たすとともに、持続可能な社会の実現に繋がるCSR活動を推進してまいります。

■CSRとSDG s の関連

C S R 活動への取り組みを通じて、S D G s の達成にも貢献してまいります。

環境への配慮

省資源活動や環境負荷の低減に努め、
環境の保全と汚染の防止を図ります。



安心・安全な施設づくり

お客様※に寄り添ったコミュニケーションを通じてニーズを理解し、地域の皆さまに必要とされる、安心・安全な施設づくりに取り組みます。

※お客様は、「来館者様」、「入居テナント様」、「管理組合様」等を指します。



地域・社会への貢献

当グループの商業施設を基盤に、街づくりや地域再生、文化活動、社会貢献活動等さまざまな取り組みを行い、地域の価値向上を実現することで、地域・社会へ貢献していきます。



働き方改革の推進

働きやすい環境づくりを通して、生産性・モチベーションの向上や成長を促し、従業員が心身ともに健やかでいられるようサポートします。



コーポレートガバナンスの徹底

公正な企業経営を通して中長期的に企業価値を向上させるために、コンプライアンス体制・リスク管理など内部統制機能の強化に取り組んでいます。



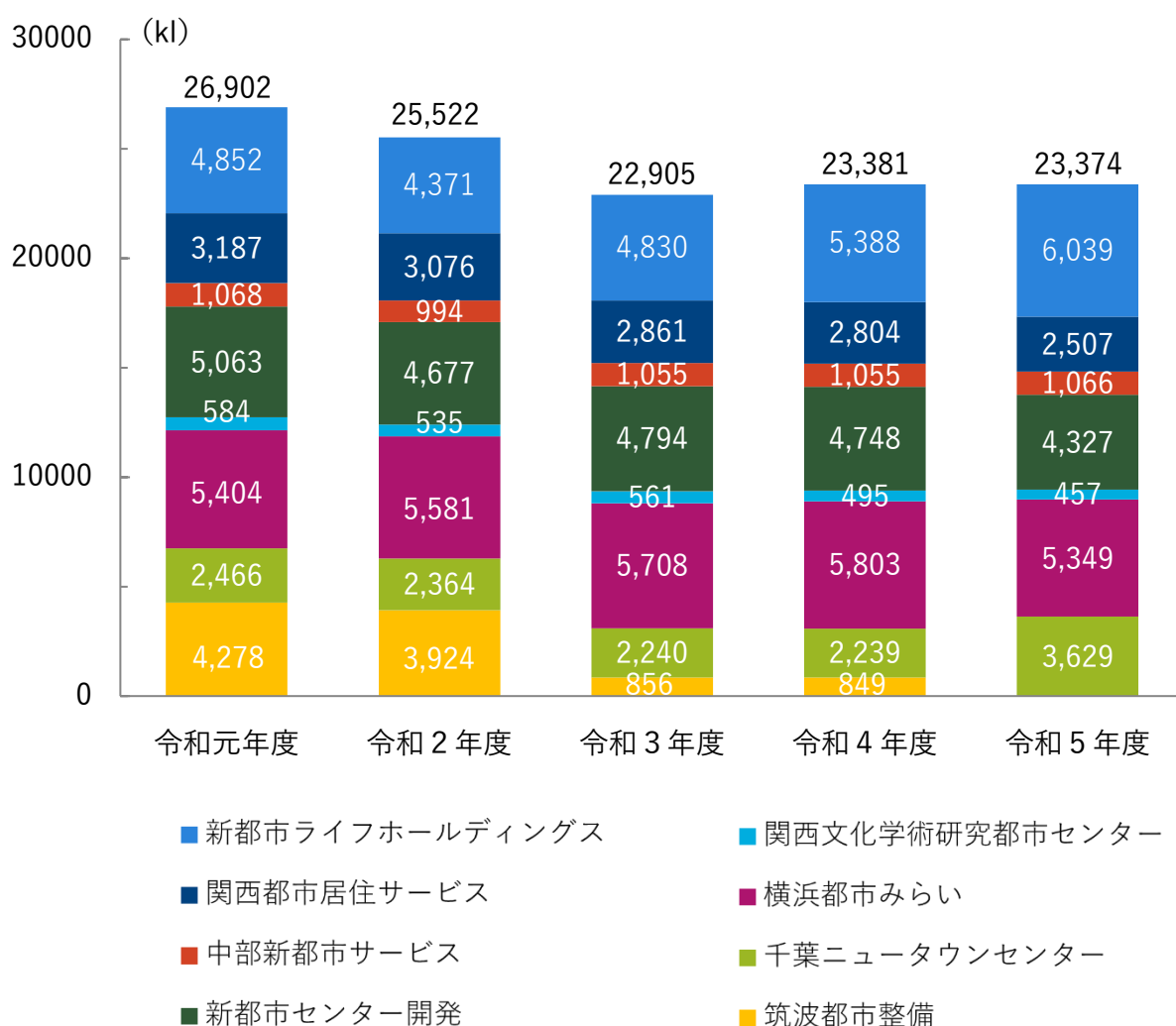
環境への配慮

持続可能な社会を実現していくために、環境負荷の低減への取り組みは欠かすことができません。当グループでは、省エネ型設備への更新、太陽光発電、EVステーションの設置、エコキャップ活動等に積極的に取り組み、環境負荷の低減に努めています。

■環境関連データ

当グループでは、環境関連データの把握を行っており、「エネルギー消費を原単位で毎年前年比1%以上削減する」という、省エネ法に基づいた目標を設定しています。

原油換算エネルギー使用量



※横浜都市みらい、千葉ニュータウンセンターは、P04記載の熱供給事業を含みます。

※筑波都市整備は、令和6年1月に新都市ライフホールディングスに吸収合併されました。

※令和4年度は旧省エネ法に基づいた数値、令和5年度は改正省エネ法に基づく数値です。

熱供給事業概要

港北ニュータウン・センター及び千葉ニュータウン都心の2つの地域において、熱供給事業を運営しています。熱源設備を一元管理することにより、環境保全、省エネルギーの推進、都市防災、都市景観の向上に貢献しています。

営業地域	会社名	供給面積
港北ニュータウン・センター	横浜都市みらい	167,000㎡（16.7ha）
千葉ニュータウン都心	千葉ニュータウンセンター	444,000㎡（44.4ha）

港北ニュータウン・センター

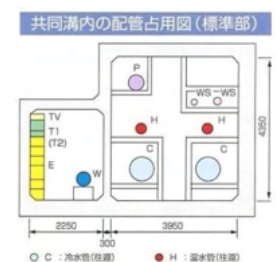
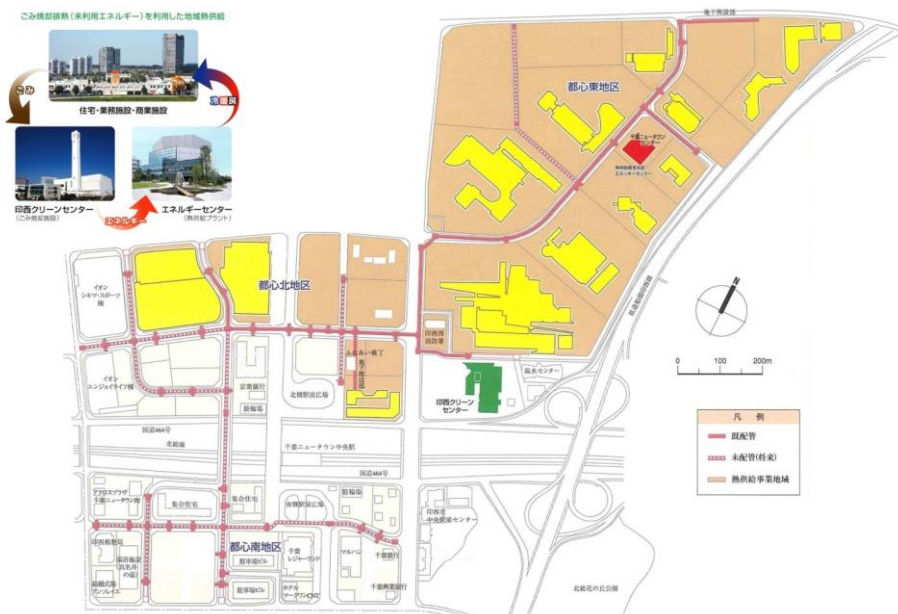


営業地域

-  タウンセンター区域
 熱供給事業計画区域
 供給需要家
 地域導管

千葉ニュータウン都心

千葉ニュータウン都心地域においては、ごみ焼却排熱を有効活用し、環境保全、省エネルギーの一層の推進に寄与しています。



設備等更新による省エネ化

当グループでは、保有施設において既存照明のLED化やより省エネ効果の高い設備への更新を進め、省エネに取り組んでいます。

既存照明のLED化 取り組み実績例



コラム南青山
(東京都港区)



大泉学園ゆめりあ2・フェンテ
(東京都練馬区)



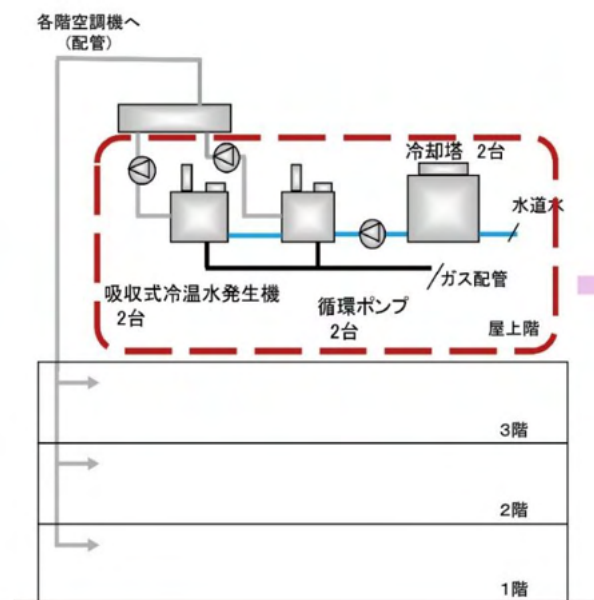
熱供給プラント
(神奈川県横浜市)

空調設備の更新 取り組み実績例

新都市ライフホールディングスは、「パトリア東大宮店(埼玉県さいたま市)」において、経年劣化に伴う空調熱源機器の更新工事を実施しました。空調熱源機器を冷温水発生器からガスヒートポンプチラーに変更した結果、約17%の使用エネルギーの削減及びメンテナンス費用の削減が見込まれます。

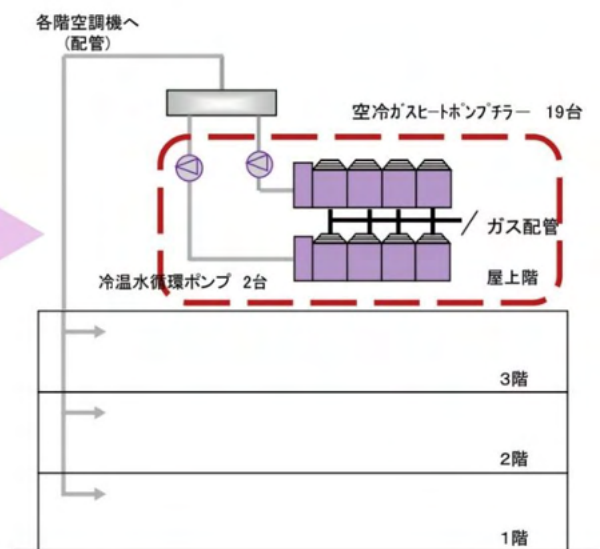
更新前

吸収式冷温水発生機
+ ファンコイルユニット
+ エアハンドリングユニット



更新後

空冷ガスヒートポンプチラー
+ ファンコイルユニット
+ エアハンドリングユニット



■その他の取り組み

太陽光発電設備の設置

当グループでは、保有施設において太陽光発電設備を設置しており、6施設で稼働しています。再生可能エネルギーである太陽光を活用することで、地球温暖化防止に向けたCO2排出削減に貢献しています。

牧の原モア(千葉県印西市)

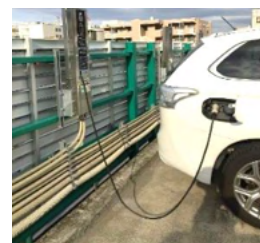


設置場所	所在地	令和5年度 発電量 (kWh)	設置年月
エコール・いずみ東館	大阪府和泉市	67,000	平成21年11月
野田みずきショッピングセンター	千葉県野田市	48,696	平成26年 2月
光が丘IMA	東京都練馬区	139,681	平成26年10月
若葉台センター商業ビル	東京都稲城市	77,200	平成27年 3月
牧の原モア	千葉県印西市	63,973	平成28年 2月
松代ショッピングセンター	茨城県つくば市	63,907	平成28年11月

EVステーションの設置

当グループでは、電気自動車(PHV含む)の普及に伴い、環境に配慮した車を利用するお客様への対応として保有施設においてEVステーションを設置しており、5施設で稼働しています。

キーサウス
(横浜市都筑区)



エコキャップ活動

当グループでは、運営する商業施設や事業所内でペットボトルキャップ回収運動(エコキャップ運動)を実施しています。エコキャップ運動はリサイクルの促進、CO2の削減、医療支援、雇用創出を目的とし、回収したキャップはリサイクル業者を通してNPO法人に寄付され、発展途上国等の子どもたちへのワクチン接種を支援する活動に役立てられます。

光が丘IMA (東京都練馬区)



山羊による除草

新都市センター開発では、山羊による除草を駐車場法面において実施しています。山羊による除草は、化石燃料を使用しない環境にやさしい除草方法として注目されています。また、山羊による除草について近隣住民等の方に理解を深めていただくために、山羊の生態などについての楽しい情報満載の季刊紙も年4回程度発行し、山羊除草現場に掲示しています。



安心・安全な施設づくり

すべてのお客様に安心してご利用いただける安全な施設づくりは、商業施設の運営者としての責務と考えています。当グループでは、ハード面における改善に加え、消防訓練等のソフト面においても向上に努め、安心・安全な施設づくりに取り組んでいます。

■安心・安全な施設づくりへの取り組み

消防訓練の実施

当グループでは、運営する施設において消火訓練・避難訓練等の消防訓練を行っています。令和5年度は、新都市ライフホールディングスが運営する「光が丘IMA(東京都練馬区)」の「IMAホール」において、公演中に地震及び火災が発生した想定でお客様を安全かつ迅速に避難誘導することを目的としたお客様参加型の避難訓練を行いました。



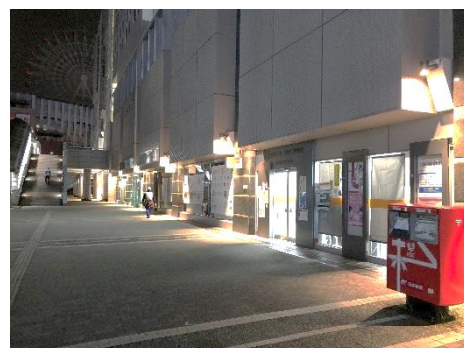
救命講習の実施

令和5年10月、新都市ライフホールディングスは、東京消防庁協力の下、来館者や従業員の安全確保のため普通救命講習（AED講習）を実施しました。

全役社員を対象としたこの救命講習は平成27年より継続して実施しており、令和5年9月には東京消防庁より感謝状が授与されました。

施設外壁への夜間照明設置

横浜都市みらいでは、来館者や往来者の安心安全のための取り組みとして、バスロータリーから駅改札までの道程にある「ショッピングタウンあいたい(横浜市都筑区)」の外壁に夜間照明を設置しています。



地域・社会への貢献

地域活性化・賑わい創出の取り組み

当グループでは、地域や施設でのイベント開催を通じて賑わい創出や学習機会の提供を行い、地域の魅力向上に努め、皆様の暮らしがより豊かになるよう地域活性化の推進に取り組んでいます。

地域活性化・賑わい創出の取り組み

関係人口創出のための地域イベントの開催

新都市ライフホールディングスは、関係人口※創出を目的とし、瀬戸内海に面する都市等11都市（堺市・姫路市・岡山市・備前市・呉市・福山市・下関市・松山市・北九州市・大阪市・高松市）の魅力を発信するイベント「瀬戸内フェア2023」を、「光が丘IMA（東京都練馬区）」にて開催しました。UR都市機構が「URふるさと応援プロジェクト」の一環として協賛した他、物産品販売やPRコーナー、ワークショップ等のブースにおいては、関西大学と立教大学の学生が連携して運営にあたりました。

当日は、「ゆるキャラ大集合グリーティング」や「せとうち射的」、「甲冑の着付け体験」、「ぐるりお譲り交換会(お金を使わない物々交換会)」等に加え、同社企画によるのど自慢大会「瀬戸の花嫁ナンバーワン決定戦」で会場を盛り上げ、各都市と光が丘にお住まいの方を繋ぎました。

※関係人口とは、移住した定住人口でもなく、観光に来た交流人口でもない、地域と多様に関わる人々を指す言葉です。関係人口が増加することで、人口減少に悩む地域に変化が生まれることが期待されています。



「ライブスポット」での芸術・文化イベント

横浜都市みらいでは、街の賑わい創出や活性化、地域との信頼構築を目的に、横浜市営地下鉄センター南駅(横浜市都筑区)の敷地で「ライブスポット」を運営しています。ミュージシャンやパフォーマーへ活動の場を提供するとともに、チャリティーイベント、ダンスやスポーツ等のサークル活動紹介等、地域で活動する方の支援をしています。



レモネードスタンド(小児がん支援の活動)



近隣高校のブラスバンド部の演奏

ピクニック広場の設置

多摩市により検討が進められている「多摩市将来ビジョン策定」のための活動の一環として、新都市センター開発は、公共施設やペDESTリアンデッキ等の有効活用に係る社会実験の企画や実施協力を行っています。令和5年度は、多摩センターエリアで行われたスプリングフェスタ期間中に「ココリア多摩センター(東京都多摩市)」前のペDESTリアンデッキに芝生シートを広げて本棚を設置する等、地域の方が自由に本を読んだりくつろいだりできる場を用意しました。



ストリートピアノの設置

当グループでは、音楽を通して人と人を繋げて賑わいを生むため、ストリートピアノの設置を行っています。

■センター南駅(横浜市都筑区)へのピアノ設置(横浜都市みらい)

横浜都市みらいはセンター南駅ピアノ運営委員会の一員として、横浜市営地下鉄センター南駅へのストリートピアノの設置、コンサートの開催を行っています。このピアノは駅舎のリニューアル工事の際に地域の方より提案があり、設置されたものです。



令和5年度は、委員会主催のコンサートを6回開催して好評を博しました。令和元年度から開始されたコンサートはこれまで延べ15回となります。

■「エコール・リラ(神戸市北区)」へのピアノ設置

(関西都市居住センター)

令和元年から、神戸市が所有するフルコンサートグランドピアノを「エコール・リラ」に設置し、来館者に開放しています。令和5年度はピアノを活用したイベントとして、近隣大学クリスマスコンサート、アーティストイベントを実施しました。



「都筑mottoいきいき元気プロジェクト」の実施

横浜都市みらいでは、「街をもっと元気にするプロジェクト」として、横浜市都筑区で街づくり活動を行う団体に対して支援金を拠出し、地域の活性化を支援しています。令和5年度は、ダンスやバレエなど様々な表現活動を行っている団体のコンテスト、来街者に街の魅力を知っていただくことを目的とした大規模マルシェの2つの活動に対して支援を行いました。

貸農園「スカイファームリラ」の運営

関西都市居住サービスが運営する「スカイファームリラ(神戸市北区)」は、神戸市が推進する「食の学び」につながる活動のモデル事業として、利用者と農家とのつながりやコミュニティ育成の場となることを目的とした貸農園です。今後は地元農家で採れた野菜を広める取り組みも加えることで、活動を推進していきます。



地域イベントの開催・協力

当グループでは、地域イベントの開催・協力により、地域に季節感や賑わいを創出できるよう努めています。

■たかのはらサマーフェス(関西文化学術研究都市センター)

「高の原に住んで良かった!」と思ってもらえるきっかけづくりと地域の交流のため、地域住民・学校・周辺企業と協力し「たかのはらサマーフェス」を開催しました。広場に人工芝を敷設した「憩いの広場」、中学生・高校生等による和太鼓演舞や吹奏楽部の演奏、地元自治会やテナントによる飲食店ブース等を地域の方に楽しんでいただきました。



■ほくそう春まつり・いんざいふるさと産業まつり(千葉ニュータウンセンター)

地域の賑わいに寄与するため、地域のお祭りイベントに協賛し、実行委員会のメンバーとして運営に携わりました。また、千葉ニュータウンセンターが管理運営している駐車場をイベント会場として提供すると共に、ブース出店を行い所有する商業施設のPRを行いました。

■洋光台クラフトマルシェ(新都市ライフホールディングス)

洋光台中央団地(横浜市磯子区)活性化の取り組みとして、令和5年度も「洋光台クラフトマルシェ」を開催しました。個性あふれるクラフト作家による展示販売や、地域の子供たちによる「キッズマルシェ」など約40ブースが出展し、手作り体験が楽しめるワークショップやキッチンカーも加わり、会場を盛り上げました。また、広場中央には芝生広場を配置しくつろぎの場を設け、団地内にゆっくりと滞在いただける環境を演出し、小さなお子様を連れたファミリーに大好評でした。



イルミネーション装飾の実施

当グループでは、冬季夜間の賑わい創出のため、各地域においてイルミネーション装飾を行っています。

■高の原地区(奈良県奈良市)でのイルミネーション (関西文化学術研究都市センター)

高の原の冬の風物詩、シンボルイベントとして定着している「たかのはらイルミネーション」。令和5年度は「すずらん館前広場」のLED球を一新し、フォトスポットを増やすことや広場周辺に音楽を流し、雰囲気作りにも取り組みました。



■多摩センター地区(東京都多摩市)でのイルミネーション (新都市センター開発)

「多摩センターイルミネーション」では例年多摩市の友好都市である長野県富士見町から送られていたモミの木を飾っていましたが、令和5年度は環境保護の観点から、新たに鉄骨製のツリーを飾ることとなりました。迫力のあるモミの木を再現した鉄骨製のツリーは、多摩センターの夜を華やかに彩りました。



また、一部イルミネーションでは、令和3年度よりソーラーパネルを設置して太陽光によるイルミネーションの点灯を行っています。令和5年度も、4体の動物イルミネーションの点灯に必要な電力を太陽光で賄いました。バッテリーには約2日分の電気を蓄えることができ、期間中は天候にも恵まれたことで、途切れることなく動物4体が点灯しました。

■「SHUKNOVA (東京都新宿区)」でのイルミネーション (新都市ライフホールディングス)

令和5年度も、施設の雰囲気に合わせた暖かみのあるシャンパンゴールドのライトで「SHUKNOVA」へイルミネーション装飾を行いました。新宿中央公園内のイルミネーションと一体となって、西新宿の夜を明るく照らします。



福祉・学習に係る取り組み

「フードドライブ」の実施

当グループは「フードドライブ※」に取り組んでおり、令和5年度は、新都市ライフホールディングスが運営する「サプラスクエア(茨城県龍ヶ崎市)」、関西文化学術研究都市センターが運営する「サンプラザすずらん館(奈良県奈良市)」の他、新都市ライフホールディングス本社、横浜都市みらい本社で実施しました。

※フードドライブとは、安全でまだ十分に食べられるにもかかわらず廃棄される食品を企業や個人から引き取る活動です。引き取った食品は福祉施設や児童養護施設等に届けられます。



サンプラザすずらん館でのフードドライブ

寄席の開催と木戸銭の寄付

新都市ライフホールディングスが運営する「光が丘IMA（東京都練馬区）」の「IMAホール」では、施設の賑わいの創出と地域に対する文化や芸術の発信を目的として、年間を通じてクラシック音楽、演劇、落語等の様々な公演を開催しています。

「IMA寄席」は、平成元年の第1回以来春風亭正朝師匠が主任を務められ、木戸銭100円から気軽に本格的な落語を楽しめる落語会として長年地元で親しまれています。この木戸銭は、地域貢献活動の一環として平成14年から練馬区社会福祉協議会へ寄付しています。

令和5年度寄付金額 373,371円
 〈参考〉前年度までの累計寄付金額
 9,632,475円
 (平成14年度～令和4年度)



IMA寄席の公演風景



寄付先からの感謝状

「グリーンスローモビリティ」運行に向けた取り組み

新都市ライフホールディングスが運営する「光が丘IMA（東京都練馬区）」では、バス等既存の公共交通機関を補完し高齢者の外出を促す役割として「グリーンスローモビリティ※」の実証運行に取り組んでいます。令和5年4月13日～17日には練馬区の「夏の雲公園」にて試乗会を開催し、地域の方々にご乗車いただきました。



※グリーンスローモビリティとは、時速20km未満での公道走行が可能な電動車を活用した小さな移動サービスであり、その車両も含めた総称です。

熱供給施設見学への協力

千葉ニュータウンセンターは、印西市主催の「ごみ処理・リサイクル施設等見学会」の見学地の一つとして協力し、熱供給事業の概要説明やプラント見学等を通して、熱供給事業の役割や効果等について紹介しました。



地域住民向け「エコマミ公開講座」の開催

関西都市居住サービスは、地元行政との地域連携の取組みの一環として、地域の方の関心の高い様々なテーマ（健康・長生き、生活・環境、子育て・教育等）について奈良県下の大学の教授等による住民向け公開講座を年2回開催しており、地域の方に好評を博しています。

子どもへの社会学習の場を提供

当グループでは、学校や子育て法人与協力し、職場体験やキッズフリーマーケットを通して、子ども達が社会について学ぶ機会を提供しています。

■職業体験の受け入れ(新都市ライフホールディングス)

「光が丘IMA（東京都練馬区）」では、地域の子どもの社会性を育む教育の場所として、職業体験の受け入れを行っています。値付け、ラッピング、販売等の体験のため、「光が丘IMA」に入居中のテナントのうち、4店舗にご協力いただきました。



■たかのはらキッズフリマ(関西文化学術研究都市センター)

高の原地区の小学生を対象に、「キッズフリマ」を開催しました。これは、自身が不要になった持ち物を集めて友達に販売することで商売の楽しさや難しさを学ぶ、文科省や地元教育委員会他が後援者となったイベントです。



■キッズマネースクール(関西都市居住サービス)

「エコール・マミ(奈良県北葛城郡/香芝市)」において、「一般社団法人ご縁を結ぶ・子育てリボン」が主催する「キッズマネースクール」の開催に協力しました。キッズマネースクールはお店さんごっこを通し、子どもたちにお金の大切さを伝える勉強会で、広陵町、香芝市及び両教育委員会が後援しています。



■すわっ子市場(新都市センター開発)

多摩センター地区の小学生が学校で栽培した農作物を販売するイベントを「グリナード永山(東京都多摩市)」において行い、自分たちが生産した作物を販売する社会学習の場を提供しました。

「子ども読書まつり ほんともフェスタ」への協力

「子ども読書まつり ほんともフェスタ」は、多摩市立図書館が主催するイベントです。新都市センター開発は、「グリナード永山(東京都多摩市)」を読み聞かせやワークショップ・展示等の場として提供することで、子どもたちが読書に親しめる機会を作っています。



「街なか探求期末テスト」の企画・運営

「街なか探求期末テスト」は、近隣高校の授業で生徒が街なかで気になった事項を調べ、まとめたものをペDESTリアンデッキを歩く一般の方々に発表するという取り組みです。これは新都市センター開発が参加している「多摩市将来ビジョン策定」検討委員会の取り組みの一つで、ペDESTリアンデッキの有効活用と街の新たな賑わいに寄与しています。



「マイクラでまちづくり！！～小学生1,000人で夏の自由研究 2023～」の実施

関西都市居住サービスは、プログラミング等の教育素材として人気のゲームタイトル「Minecraft(マイクラフト)」を用いてイベントを実施しました。このイベントは、同社が運営する商業施設が立地する和泉中央エリアをモチーフに、小学生を対象とした参加者の自由な発想で「住みたい家」を制作するイベントで、2会場合計で約700人に参加していただきました。



e スポーツ「HADO」の授業の開催

e スポーツ事業を運営している関西都市居住サービスは、同事業の展開の一環として近隣大学の体育の授業「スポーツ演習」に「HADO (ARスポーツ)」を採用いただき、春・秋学期授業の中で計4週に渡りHADO 演習を実施しました。



子育て環境の充実を図る取り組み

子育て教室の開催協力

当グループでは、地域の方々の子育て支援のため、各企業その他、NPO法人や公共団体と協力しながら子育て環境の充実を図る取り組みを行っています。

■ ショッピングタウンあいたい(横浜市都筑区)(横浜都市みらい)

子育て世帯の多い横浜市都筑区は、妊婦とパートナーを対象に「両親教室」を開催しています。令和5年度も、「ショッピングタウンあいたい」館内の「子育て支援センターポポラ」が1年間に渡り毎月両親教室を開催することとなり、会場の提供や広報活動等の協力を行いました。

■ サンタウンプラザすずらん館(奈良県奈良市)(関西文化学術研究都市センター)

「サンタウンプラザすずらん館」館内の「るあん・すずらん」において、奈良市の子育て事業「奈良市つどいの広場ぷらんぷらん」を行っており、乳幼児とその保護者が集まり、お互いに交流や情報交換できる場所を提供しています。

■ エコール・マミ(奈良県北葛城郡/香芝市)

(関西都市居住サービス)

「エコール・マミ」館内のマミホールにおいて、広陵町・香芝市の事業として週に3回「マミつどいの広場」を実施しており、広陵町・香芝市在住の未就園児及び保護者に気軽に地域と交流できる場所を提供しています。



子育て関連テナント一覧(令和6年3月31日現在) 1

設置場所	所在地	名称	用途	定員
ライフガーデン 流山おおたかの森	千葉県流山市	フォレストキッズガーデン	一時預り保育 子育て支援センター 送迎保育ステーション	45名
ライフガーデン 流山おおたかの森	千葉県流山市	おおたかの森ヒルズ NURSERY SCHOOL	保育所及びその他の児童 福祉施設	各84名
サンタウン立花	東京都墨田区	横川さくら保育園分室	保育所	30名
サンタウン立花	東京都墨田区	立花児童館学童クラブ 第二分室	学童保育	60名
ビーコンヒル能見台	神奈川県横浜市	YMCA マナ保育園	保育所	60名
相模大野ロビーファイブ	神奈川県相模原市	RISSHO KID'S きらり	保育所	60名
相模大野ロビーファイブ	神奈川県相模原市	ウキウキファイブ	学童保育	40名
相模大野ロビーファイブ	神奈川県相模原市	まあむベイビーズ	保育所	19名
光が丘IMA	東京都練馬区	エデュケアセンター	保育所	30名
リブレ川口 一番街	埼玉県川口市	Kids Duo 川口	民間学童	—

子育て環境の充実を図る取り組み 地域・社会への貢献

子育て関連テナント一覧(令和6年3月31日現在) 2				
設置場所	所在地	名称	用途	定員
アルーサ北与野ノースピア	埼玉県さいたま市	ミルキーウェイ北与野園	保育所	19名
アルーサ北与野ノースピア	埼玉県さいたま市	親愛北与野保育室	保育所	19名
ピコティ北小金	千葉県松戸市	北小金グレース保育園 ノーチェルーム	小規模保育所	12名
ピコティ北小金	千葉県松戸市	みなみ北小金保育室	小規模保育所	12名
ピコティ北小金	千葉県松戸市	みなみ北小金第二保育室	小規模保育所	12名
ピコティ北小金	千葉県松戸市	こすもすベビールーム北小金	小規模保育所	19名
亀有リリオ館 リリオ式番館	東京都葛飾区	エンジェルキッズ亀有園	小規模保育所	19名
ウェルキャビン稲毛海岸	千葉県千葉市	ナーサリーホーム稲毛海岸	認可小規模保育園	19名
ウェルキャビン稲毛海岸	千葉県千葉市	Kids Duo 稲毛海岸	民間学童	—
パトリア桶川	埼玉県桶川市	メリー★ポピンズ	保育所	66名
パトリア桶川	埼玉県桶川市	つむぎ	児童発達支援施設	10名/日
北鴻巣ショッピングプラザ	埼玉県鴻巣市	ぬくもりのおうち保育 北鴻巣園	小規模保育所	19名
エコール・マミ	奈良県広陵市	ニコニコアカデミーキッズ	幼保園・幼児教育	55名
エコール・いずみ	大阪府和泉市	エンゼルハウス和泉中央	子育て支援施設	100名
エコール・いずみ	大阪府和泉市	Izumi Disem Preschool	企業主導型保育	12名
エコール・リラ	兵庫県神戸市	こべっこあそびひろば	学齢前児童対象の屋内施設	30名
エコール・なじお	兵庫県西宮市	オルタナティブスクール 「レインツリーの森」	学習障害や発達障害をもつ子どもたちの支援施設	10名
名塩駅前店舗	兵庫県西宮市	ばばデイ東山台	障害児通所支援児童デイサービス	10名
藤沢台センター	大阪府富田林市	放課後デイサービスるるん	放課後等障害児童デイサービス	10名/日
HAT神戸	兵庫県神戸市	ポピンズナーサリースクール HAT神戸	小規模保育	19名
HAT神戸	兵庫県神戸市	放課後等デイサービス オウル	放課後等障害児童デイサービス	10名
チャンネルタウン	兵庫県神戸市	パンダキッズ	放課後等障害児童デイサービス	10名
MiO香久山 (con*te due)	愛知県日進市	もりのまち保育園	企業主導型保育所	19名
アクアタウン納屋橋	愛知県名古屋	アクアタウン保育ルーム	小規模保育所事業	15名
グリナード永山	東京都多摩市	永山駅前こどもの家	東京都認証保育所	30名
ベルブ永山	東京都多摩市	おだ学園保育園	幼保連携型認定こども園	60名
サンタウンプラザすずらん館	奈良県奈良市	るあんすずらん	子育て支援施設	—
ショッピングタウンあいたい	神奈川県横浜市	都筑区子育て支援センター ポポラ	子育て支援センター	100名
アルカサル	千葉県印西市	しおん保育園分園	保育所	27名
アルカサル	千葉県印西市	しおん保育園分園	保育所	36名
アルカサル	千葉県印西市	しおんの家	学童施設	40名
牧の原モア	千葉県印西市	NPO法人しおんの家モア 学童クラブ	学童施設	40名
牧の原モア	千葉県印西市	やまと小規模保育園	保育所	19名
ポルト高花	千葉県印西市	リップル保育園CNT高花Ⅰ＆Ⅱ	保育所	38名

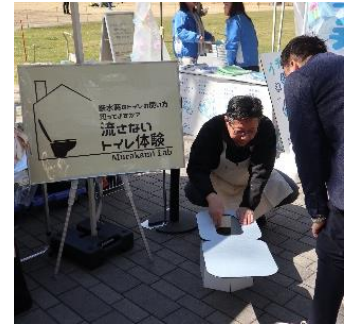
■地域の防災活動

防災に関する企画の実施

当グループでは、地域の防災意識を高め、地域の安心安全に寄与するため、防災に関する企画を行っています。

■「新宿アイランドタワー」及び新宿中央公園(東京都新宿区)での開催 (新都市ライフホールディングス)

令和6年3月、「新宿アイランドタワー」及び新宿中央公園において防災企画展を開催しました。これは、防災に関する情報発信・意識啓発のための展示及びワークショップを行うことにより、地域の防災意識を高め、西新宿エリアの安心安全に寄与するための取り組みです。本企画展はUR都市機構と共催し、東京都、新宿区、東京消防庁新宿消防署の後援により実施しました。また本企画展は、内閣府「災害への備え」コラボレーション事業に採択されました。



非常用トイレ体験の様子

■「アクタ西宮(兵庫県西宮市)」での開催(関西都市居住サービス)

令和5年11月に、NHK神戸放送局と西宮市地域防災支援課、テナントと協働し、震災写真パネル展示や「お菓子ポシェットづくり」のほか、「防災減災グッズ展」、子供向け「消防士になってみよう」、「南海トラフ巨大地震VR体験」等の企画を実施しました。



お菓子ポシェットづくりの様子

■「ベルマージュ堺(堺市堺区)」での開催(関西都市居住サービス)

令和6年1月、NHK大阪放送局と「ベルマージュ堺」で地域の防災意識向上イベントを同時開催しました。同社は「阪神・淡路大震災写真」、「堺市堺区の地震・津波パネル」を展示し、NHKは「南海トラフ巨大地震VR体験」、「こわがりヒーローのお面がもらえるコーナー」、「フォトスポット チコちゃんがやってくる」等の企画を実施しました。

■関西エリアの商業施設での同時開催(関西都市居住サービス)

令和4年以降、SCを会場とした防災企画展を連続3期開催。UR、グループ会社をはじめ、地元行政や自衛隊、消防等の協力を得て、「南海トラフ地震に備える」をメインテーマとし、過去の南海トラフ地震を写真や古文書等で振り返っていただくとともに、大規模地震発生時の対策の紹介等により、災害等への意識向上及び防災・減災への備えを促しました。

防災を意識したキャンパイベントの開催

関西文化学術研究都市センターは、奈良市の社会実験である「近隣公園の暫定利用」の取り組みに参加しています。

令和5年度は、地元大学のワンダーフォーゲル部の学生と共同で、「初心者向けキャンプ体験」を行いました。これは、近隣住民を対象にしたイベントで、アウトドア体験を楽しんでいただくこと、キャンプの知識を学んで災害時に生かすことを目的としています。イベントでは、学生たちの実演のもと家族でテント設営を体験したり、災害等のいざという時の備えやキャンプ道具の使い方等を学びました。

また、一家族あたりイベント参加費を募り、能登半島地震の義援金として全額を被災地に寄付しました。



親子向け防災プログラム「あそんで防災」の開催協力

新都市センター開発は、令和6年3月にNPO法人
シーズネットワークと協力し、「ココリア多摩セン
ター(東京都多摩市)」で「あそんで防災」を開催しまし
た。これは、防災の知識を遊びながら学べる親子向け
の啓発イベントで、防災に関するパネルや防災用品の
展示の他、防災輪投げクイズ、防災ビデオの上演等
を行いました。



■地域の美化・清掃活動

「光が丘IMA(東京都練馬区)」でのプロギングの実施

新都市ライフホールディングスは、健康と環境保護の両方にアプローチするエコスポーツであるプロギング※を、地元サッカーチームやNPO、他企業（明治安田生命・ANA Blue Monsters 他）と連携して実施しました。

※プロギングとは、ゴミ拾い(Plocka Upp)とジョギング(Jogging)を合わせたスウェーデン発祥のスポーツです。



「ショッピングタウンあいたい(横浜市都筑区)」でのスポーツゴミ拾いイベントの開催

横浜都市みらいは、「ショッピングタウンあいたい」及び近隣施設の共同開催によるスポーツゴミ拾い※イベントを実施し、地域美化活動の啓蒙活動を行いました。ゴミ拾い優秀者に対する景品として、あいたい商品券を提供しています。

※スポーツごみ拾いとは、スポーツ感覚で行うごみ拾い競争で、ごみの種類と量によってポイントを競います。



千葉県印西市の企業団体「ラーバンククラブ」による街路美化活動

千葉ニュータウンセンターは、ビジネスモールに立地する企業と「ラーバンククラブ」を組織し交流を図る中で、地域環境の維持及び向上に向けた活動を推進しています。

平成18年から、印西市の「クリーン印西推進運動」に「ラーバンククラブ」として参加協力し、各企業が自社周辺の清掃活動を実施しています。また平成21年には、ビジネスモールの植樹帯の花植え・管理を実施し、翌年から印西市の「印西市ふれあいロード美化活動」として事業化され、以後継続実施しています。

令和5年度は、印西市と千葉県まちづくり公社（緑化推進事業）から花苗の提供を受け、春と秋の2回花植えを行いました。



地域の美化活動

■「エコール・リラ(神戸市北区)」での活動(関西都市居住サービス)

地域に親しまれるショッピングセンターを目指し、地域のボランティアの方と一緒に、敷地内の花壇へ季節ごとに花の苗を植替える活動や、近隣の保育園の園児を招待し、チューリップの球根の植付けを行う活動等を10年間実施しています。

■「エコール・マミ(奈良県北葛城郡/香芝市)」での活動 (関西都市居住サービス)

地域の方々がボランティアとして参加して、外構部の花壇等に花を植えたり、飾り付けを行うなど地域の憩いの場としての環境づくりを実施しました。各参加者が意見を出し合い工夫することで、限られた面積の中で魅力のある空間を提供しています。



■多摩センター地区での活動(新都市センター開発)

平成20年度より多摩市のアダプト制度※を活用して、ペDESTリアンデッキに設置されている花壇の維持・整備を行っています。

※アダプト制度とは、ボランティアの市民の方や市民団体のグループ、大学、企業などが、公園や道路にある一定の区域について緑化や清掃美化活動をする市民参加型の制度です。

■高の原地区での活動(関西文化学術研究都市センター)

平成19年10月から地域の方々とボランティア活動「花いっぱい活動」として、近鉄高の原駅前センターゾーンの公共用地に設置されている花壇の美化活動を行なっています。会員は個人約30名、法人会員約11社が加盟しており、通常は関西文化学術研究都市センターの担当社員とボランティア会員による花壇の手入れ・除草等を週2回実施しています。



また、年2回、法人会員も参加いただいた全会員で、全花壇の一斉花植えイベントを開催しました。令和5年11月、長年にわたる美化活動による地域貢献が評価され、奈良市から善行表彰を受賞いたしました。

■千葉ニュータウン地区での活動(千葉ニュータウンセンター)

千葉ニュータウン中央駅前の花壇及びポットに市民参加による花植えイベントを春と秋に行いました。駅前の環境美化と街への愛着を深めることを目的として、市民団体等の協力を得て、印西市から花苗の提供を受け実施しました。



当日は近所にお住まいの親子連れやグループを中心に、春は36組102名、秋は35組105名の方々に参加いただきました。また、地元企業から活動支援(夏場の灌水費用の一部となる協賛金及び水の提供)をいただき、維持管理を行っています。

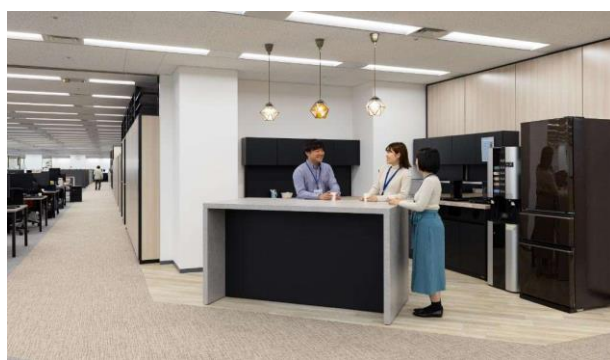
働き方改革の推進

「働き方改革」は、個々の事情に応じた多様で柔軟な働き方を自分で選択できるようにするための改革です。当グループでは、働きやすい環境づくりを通して、従業員の生産性・働きやすさ・モチベーションの向上を目指しています。

■働きやすい職場づくり

新都市ライフホールディングスでは、令和5年7月に本社を移転し拠点事務所を集約化したと同時に、従業員の生産性・働きやすさ・モチベーションの向上を目指したオフィスにしました。若手社員を中心としたチームがプランを検討し、機能的で快適なオフィスづくりを進めました。フリーアドレスの採用やペーパーレス化等のスペースの効率化とあわせて、交流の場であるコミュニケーションスペースを充実させました。

また、横浜都市みらいでは、令和5年4月から5月にかけて、各部門間の横断的な業務をより効率的に遂行することを目的にレイアウト変更を実施しました。



新都市ライフホールディングス本社(東京都新宿区)

■各種勤務制度の導入

新都市ライフホールディングスグループでは、社員の事情に応じた柔軟な働き方を実現するために、下記の勤務制度等を導入しています。

- ・テレワーク勤務制度
(新都市ライフホールディングス、関西都市居住サービス、新都市センター開発)
- ・時差出勤制度
(新都市ライフホールディングス、関西都市居住サービス、中部新都市サービス、千葉ニュータウンセンター)
- ・不妊治療休暇(特別有給休暇)
(関西都市居住サービス、中部新都市サービス、新都市センター開発)
- ・産後パパ育児休暇(特別有給休暇)(新都市センター開発)
- ・介護や育児等を目的とした年次有給休暇積立制度
(新都市ライフホールディングス、関西都市居住サービス、中部新都市サービス、新都市センター開発)

コーポレートガバナンスの徹底

コーポレートガバナンスとは、会社が、株主・顧客・従業員・地域社会等の立場を踏まえ、透明・公正かつ迅速・果断な意思決定を行うための仕組みを意味します。当グループでは、企業価値向上のため、コンプライアンス体制・リスク管理等、内部統制機能の強化に取り組んでいます。

■グループ経営の推進

令和5年10月、商業施設の運営を行うグループ会社7社で、グループ経営推進に関する「合意書」を締結しました。グループ会社の一体経営を推進することによって、地域の皆様から真に愛され、地域活性化の担い手と会社して一層の真価を発揮する企業グループとなるために、中長期の企業価値向上と盤石な経営基盤の確立を目指します。

グループ一体経営により期待される効果

1. 経営基盤の強化

グループ全体の信用力による資金調達や資金集中化に伴う余剰資金の活用

2. 事業・投資の拡大

中長期投資計画に基づく建替等の戦略的实施

グループファイナンス等の活用による機動的な投資

3. シナジー効果

グループ各社の営業情報やノウハウの共有

業務の集中化やシステムの統一化に伴う効率性の向上

■各種研修の実施

当グループにおいては、各社にて下記の各種研修等を行っており、グループ全体で更なるコンプライアンスの強化を目指しています。

- ・ハラスメント防止研修
- ・個人情報保護研修
- ・情報セキュリティ対策のための標的型攻撃メール訓練
- ・コンプライアンスに係る択一式テスト

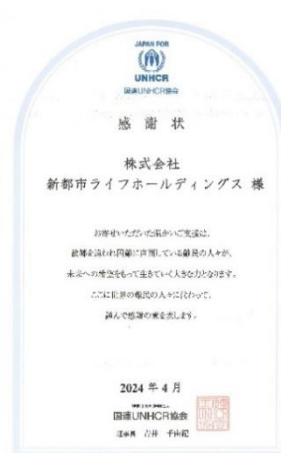
CSR活動に対する社会からの評価

国連UNHCR協会から感謝状を受賞

当グループは、福祉団体へキャンペーンの場として共用部の無償提供を行っています。令和5年度も、国連UNHCR協会の国連難民支援キャンペーンの活動場所として7つの商業施設で共用スペースの提供等を行い、その協力に対して感謝状をいただきました。

【令和5年度 協力施設一覧】

- ・「光が丘IMA(東京都練馬区)」(新都市ライフホールディングス)
- ・「パトリア桶川店(埼玉県桶川市)」(新都市ライフホールディングス)
- ・「ヴィータ聖蹟桜ヶ丘(東京都多摩市)」(新都市ライフホールディングス)
- ・「ショッピングセンターあいたい(横浜市都筑区)」(横浜都市みらい)
- ・「エコール・ロゼ(大阪府富田林市)」(関西都市居住サービス)
- ・「エコール・リラ(神戸市北区)」(関西都市居住サービス)
- ・「エコール・マミ(奈良県北葛城郡 / 香芝市)」(関西都市居住サービス)



奈良市から善行表彰を受賞

関西文化学術研究都市センターは、平成19年10月から地域の方々とボランティア活動として、近鉄高の原駅前センターゾーンの公共用地に設置されている花壇の美化活動を行っております。令和5年度においては、長年にわたる美化活動による地域貢献が評価され、奈良市から善行表彰を受賞いたしました。



NPO法人全国ラジオ体操連盟等から優良団体等表彰を受賞

NPO法人全国ラジオ体操連盟、(株)かんぼ生命、日本放送協会から、関西文化学術研究都市センターのラジオ体操の普及活動に対して優良団体等表彰を受賞いたしました。普及に関する主な取り組みとして、美化活動の際に準備運動としてラジオ体操を実施するとともに、「すずらん館まちの情報カウンター」においてラジオ体操普及に関するチラシの配布と映像の放映を行っています。



東京消防庁から感謝状を受領

新都市ライフホールディングスは、毎年施設来館者や従業員の安全確保のため、全役社員を対象として普通救命講習を継続的に実施しています。その取り組みを東京消防庁に評価され、感謝状が授与されました。



日本地域情報コンテンツ大賞2023 優秀賞受賞

新都市ライフホールディングスが発行する地域情報誌「光が丘ima'am」が、一般社団法人日本地域情報振興協会が主催する日本地域情報コンテンツ大賞2023において優秀賞を受賞しました。



横浜健康経営認証（クラスA）の取得

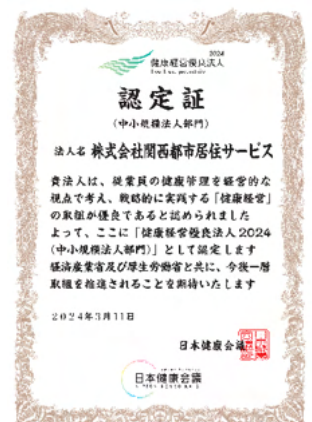
横浜市では、健康経営に取り組む市内事業所を「横浜健康経営認証」事業所として認証しています。横浜都市みらいは、従業員の健康を重要な経営資源の一つととらえ、従業員とその家族の健康の保持増進活動に対する積極的な支援と組織的な健康づくりを推進し、「従業員が生き生きと仕事ができる」事業所を目指し横浜健康経営認証へ申請を行い、このたび「クラスA」認証を取得しました。



健康経営優良法人への認定

同制度は、特に優良な健康経営を実践している法人を「見える化」し、ステークホルダー等から評価を受ける環境整備を目的に経済産業省が2016年に創設しました。

関西都市居住サービスでは、「社員の健康は会社の大切な財産」との認識の下、様々な健康に関する施策を実施し、2021年より4年連続で、「健康経営優良法人（中小規模法人部門）」の認定を受けています。





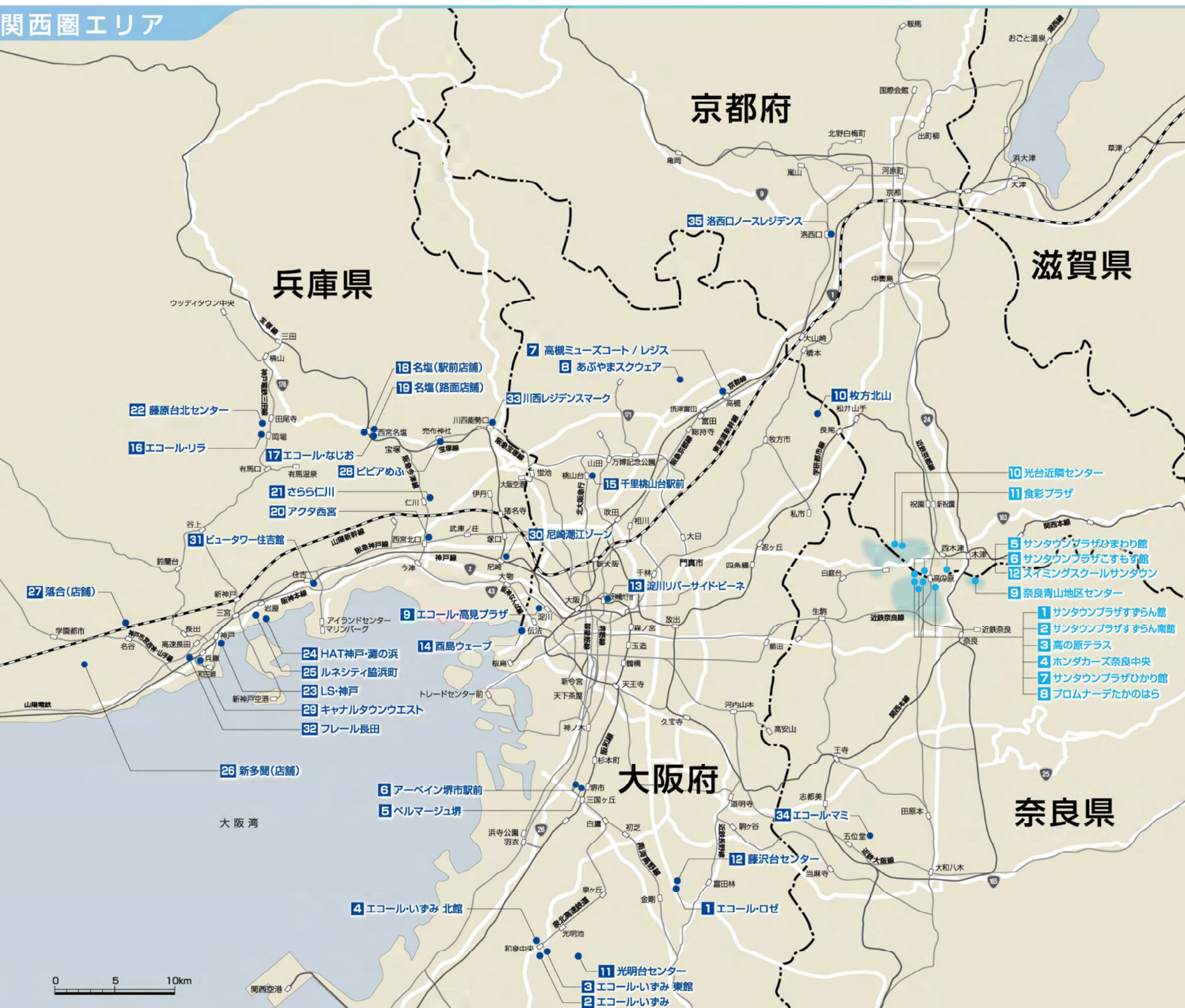
地域密着 エリアマップ

首都圏エリア

- 株式会社千葉ニュータウンセンター
- 株式会社新都市ライフホールディングス
- 新都市センター開発株式会社
- 株式会社横浜都市みらい



関西圏エリア



中部圏エリア



地域密着 エリアマップ

関西圏エリア・中部圏エリア

- 株式会社中部新都市サービス
- 関西文化学術研究都市センター株式会社
- 株式会社関西都市居住サービス



新都市ライフホールディングス グループ

編集方針

報告対象範囲

本報告書は、新都市ライフホールディングスグループ各社のCSR活動の取り組みについて報告しています。

報告対象期間

令和5年4月から令和6年3月までの活動を中心に記載しています。

出典・参考

太陽光発電協会「太陽光発電協会 表示ガイドライン」
NPO法人エコキャップ推進協会「エコキャップ運動とは」
総務省「地域への新しい入り口 関係法人ポータル」
国土交通省「グリーンスローモビリティの導入と活用のための手引き」
一般社団法人プロギングジャパン「プロギングジャパンについて（事業目的）」
多摩市「公園・道路のアダプト制度」
厚生労働省「働き方改革の実現に向けて」
日本取引所グループ「コーポレートガバナンス・コード」

発行時期

令和6年9月